

15AM2A

教育コンテンツ共有の課題と将来：
OERと授業目的公衆送信補償金制度

AXIES 2022 SENDAI

学術/教育コンテンツ共有流通（**CSD**）部会

OPEN EDUCATIONAL RESOURCES (OER)

オープン教育資源

新OER宣言（2019年）と日本における展開

1 経緯

2012 UNESCO Paris OER 宣言

2017 UNESCO Ljubljana OER Action Plan 2017

2019.11 UNESCO第40回総会 OER（Open Educational Resources）勧告採択

2020.11.24 閣議決定を経て国会報告

2 目的及び行動の分野

(1) OERを作成し、再使用し、改訂し、及び再配布し、並びにOERにアクセスするための利害関係者の能力の開発

(2) 補完的な政策の策定

(3) 質の高いOERへの効果的、包摂的かつ衡平なアクセスの奨励

(4) OERの持続可能性モデル創出の促進

(5) 国際協力の促進及び強化

OERが国内でも認知→今後の普及が期待

OPEN EDUCATIONAL RESOURCES (OER)

オープン教育資源：国内関連組織

AXIES CSD部会

JMOOC： コンテンツ、クレデンシャル

Open Education Japan： コンテンツ、実践

以下、検討中

日本IMS協会： Open Standards、CASE研究会（カリキュラム標準など）

AXIES OSS部会、

そのほか学協会

OPEN EDUCATIONAL RESOURCES (OER)

オープン教育資源：海外での議論

- OER Dynamic Coalition
- ENCORE+ project for OER ecosystem
 - Report “Credentialing learning in the European OER Ecosystem
- OE Global Connect

OPEN EDUCATIONAL RESOURCES (OER)

オープン教育資源：新たな目標

- 教育DX： 新たな価値の実現
 - 「公正に個別最適化された学び」 Personalization
 - 多様性・公正性・包摂性 Diversity, Equity & Inclusion
 - 21世紀型スキル、Transformative Competencies、リスキリング（数理・データサイエンス・AIモデルカリキュラム）
- リソース概念の拡張
 - コース（完成した教材）＋学習素材（学習オブジェクト）＋ツールやアプリ（OSS、コード）＋オープンデータ（AIの学習データ含む）

CSD 部会からのお知らせ

- メーリングリスト作成中

すでに参加されている方、新たに参加される方のご連絡ください

連絡先：tsyamada@ouj.ac.jp

- CSD部会 運営委員会 + 総会は後日オンラインで開催予定
- CSD部会研究会 3月 OERで開催予定（共催形式）

2023年度含め 募集中